とうけい かわら版
総合企画局情報統計課
平成10年 5月 7日
(No. 97)

国勢調査結果

左京区の就業者の半数近くは「事務・技術・管理」

－都心区は「販売・サービス」，周辺区は「生産・運輸」関係職業に従事－

表1　職業大分類別就業者数　(各年10月1日現在)

職業大分類	平成7年	平成2年	平成2年～平成7年 増加数	平成2年～平成7年 増加率(%)
総数	727,880	718,706	9,174	1.3
A専門的・技術的職業従事者	101,577	94,847	6,730	7.1
B管理的職業従事者	30,663	29,920	743	2.5
C事務従事者	133,910	130,104	3,806	2.9
D販売従事者	132,924	131,013	1,911	1.5
Eサービス職業従事者	76,545	69,192	7,353	10.6
F保安職業従事者	8,374	8,040	334	4.2
G農林漁業作業者	6,969	6,776	193	2.8
H運輸・通信従事者	25,573	24,588	985	4.0
I技能工，採掘・製造・建設作業者及び労務作業者	197,466	208,855	-11,389	-5.5
J分類不能の職業	13,879	15,371	-1,492	-9.7

平成7年国勢調査第3次基本集計の結果から，京都市に居住する15歳以上の就業者数は727,880人で，前回の平成2年調査と比較しますと，9,174人（1.3%）増加しています。これを職業4部門別（図1参照）にみますと，「事務・技術・管理関係職業」が266,150人（構成比36.6%）と最も多く，次いで「生産・運輸関係職業」が223,039人（同30.6%），「販売・サービス関係職業」が217,843人（同29.9%）の順となっており，「農林漁業関係従事者」は6,969人（同1.0%）で最も少なくなっています。次に行政区別に構成比でみますと，就業者数の最も多い「事務・技術・管理関係職業」に従事している人は，左京区では区全体の半数近く（46.1%）を占めています。また，「生産・運輸関係職業」に従事している人は，南区（40.1%），伏見区（34.9%），右京区（33.3%）など周辺区で割合が高くなっており，逆に左京区（21.3%），東山区（25.5%），下京区（27.1%）では低くなっています。「販売・サービス関係職業」に従事している人は，東山区（41.0%），下京区（35.4%），中京区（35.3%）など都心区で割合が高くなっており，逆に南区（26.0%），伏見区（26.6%），西京区（27.5%）では低くなっています。
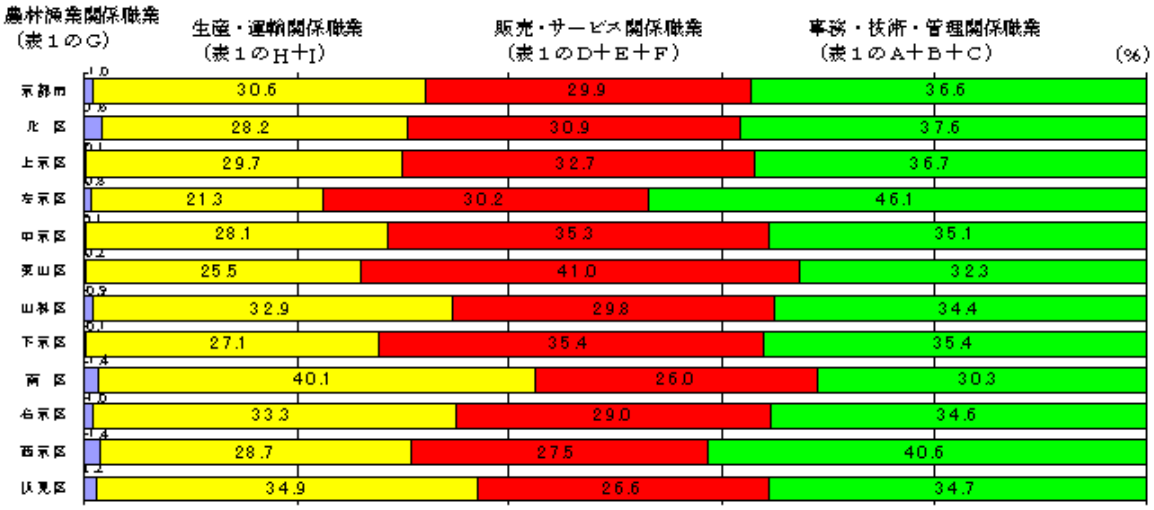
図1　職業4部門，行政区別構成比